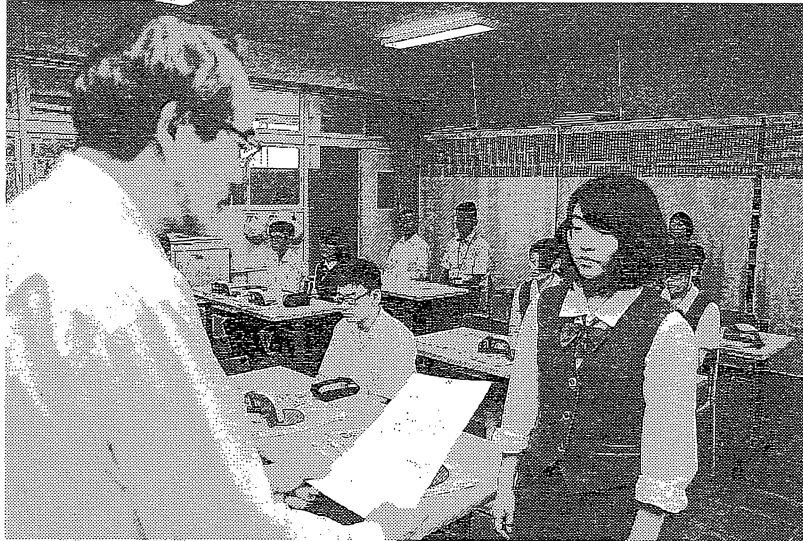


校内外で献血啓発

賀茂保健所が松崎高、分校

10人、推進ボラに委嘱

賀茂保健所はこのほど、県立東部特別支援学校伊豆松崎分校で献血推進ボランティア「アボちゃんサポーター」の委嘱式を開いた。県立松崎高と同分校の1～3年生10人を委嘱し、地域や学校内での



藤本所長(左)から委嘱状の交付を受ける生徒
＝東部特別支援学校伊豆松崎分校

PRや啓発活動を通じ、本真一・保健所長は「献血について学んだことを他の生徒や住民に広めてほしい」と期待を込めた。任期は来年2月末までで、今後

生徒たちは学園祭や町の福祉イベントなどの場で献血協力を訴える。

本年度は県内16校(計160人)に委嘱を予定。賀茂地区では他に稲取高で9月に委嘱式を行う。

県内ではここ10年ほど比較的若い献血者の減少が大きいという。